

サンフラワー

豊田発！国際ボランティア情報誌

SUNFLOWER

2005.10.1(季刊)

ISSN 0915-1710

No.90

このまちに暮らす私たち

OUR NEIGHBORS

謙 虚さと感謝であふれた人 - 李さんとの会話の中で感じた彼女の人物。中国・青海省で、子育てをしながら看護師として10年のキャリアを積み、ご主人の留学に伴い91年来日。以来ずっと周りの人たちがとても親切にしてくれたと、感謝の思いを今でも忘れない。そしてその思いが自分の原動力になっていると李さんは言う。



来 日当初、日本語が全く分らなかったが、その積極性をバネに市内を自転車で駆け巡り、日本語の勉強、看護の勉強、アルバイト・・・といろいろなことにチャレンジ。アルバイトも勉強の一つといって、周りの人から学ぼうという姿には頭が下がる。

T IAでは昨年度から中国語講座の講師として活躍。その授業を覗いてみると、和気あいあいとした雰囲気の中にも凛とした厳しさがあり、教え方には定評がある。「生徒さんに中国語の基礎である発音をしっかりと身に付けてもらうことは、私の責任。そうすれば後はどこにいても中国語の勉強ができる。実践と繰り返しが大切。たとえ道端の看板からでも勉強はできる。」ご自身も苦勞して日本語を身につけた経験があるからこそ、その言葉には説得力がある。「李先生だから講座に申し込んだ」という受講生も少なくない。片や李さんは「中国語を教えることが自分の言葉を見直すきっかけとなり、自分の勉強にもなった」と、あくまでも謙虚。

T IAでのもう一つの顔は毎週土曜日の中国語相談員。市内の中国人住民の増加に伴い、中国語のニーズが高まっている。李さんを含めて専門知識に富み語学力の高い通訳者は世の中にたくさんいるだろうが、彼女の「小さなことでもいいから困っている人の役に立ちたい、それが自分の学びにもなる」という謙虚な姿を頼ってTIAの窓口を訪れる相談者は多い。深刻な顔をして訪れた

『いろいろな人に、
ちよつとずつ
役に立ちたい』

李 萍蘭(りぴんらん)さん

(TIA中国語入門講座講師 中国・青海省出身)

相談者が、帰る頃には笑顔を取り戻しているのは言うまでもない。

豊 田市についての印象をたずねると、「公共交通機関に不便を感じる以外はいろいろなサービスが整っていて住みやすい。それに、故郷の青海省に似て自然が豊かなので名古屋ではなく豊田に住むことにした」とのうれしい返事が返ってきた。

最 後に李さんの好きな言葉を教えてもらった。『有_レ致者事_レ尽成』 - 志があれば必ず成功する。やる気があれば事はいつか成就する - なるほどとうなずける。
(構成/久保浩美)



家族で記念撮影

TIA多言語相談事業

05年4月、TIAに中国語相談窓口を開設し、急増する中国出身者への生活相談を実施しています。一方、企業研修生等で増加傾向にある東南アジア出身者や以前から多い南米系市民への相談サービスとして通訳派遣事業も継続中。今回は外国人市民対象相談窓口から見えてくる現状と課題を報告します。

「よろず」相談!?

TIAでは、03年度から多言語相談事業の基盤整備に着手。これまで対応したのはタガログ語・インドネシア語・標準中国語・上海語。いずれも日本語学習の案内や各種情報提供に伴う翻訳、病院や学校関係への通訳です。

04年度からは、上記言語を母語とする外国人市民ボランティアの協力のもと、多言語通訳派遣事業を行っています。最近では、交通事故の事後処理や重病、DV・いじめ関連など複雑かつ時間のかかる相談案件が増え、地域の病院や警察、市の関連機関との連携も。

平素は、日本語教室案内や市内の名所旧跡の情報提供、運転免許の取得方法から友人探し・嫁舅姑問題など、TIAの窓口はまさに「よろず相談」が大集合です。中には職場や家庭での愚痴をこぼすだけで帰る人もいます。

中国語相談窓口開設へ

かつて、豊田市に暮らす外国人市民の数はブラジル・韓国/朝鮮・フィリピン・ペルー・中国という順で出身国の上位が占められていました。しかし05年7月には、中国がついにブラジルに次いで豊田市で2番目(*)に多い出身国に。来豊理由は、企業研修生や飲食業での就労・婚姻など様々で、中国各地から来豊する人々が増えてきています。中国は多言語・多民族の国。上海・福建・広東、それ以外の地域でも標準中国語とのバイリンガルが多く見られます。

これらの背景を重視して、TIAでは今年4月から毎週土曜日の午前中、中国語相談員を配し、窓口を設けました。主な内容は日本語教室の紹介や事故・病気などのトラブル、簡単な文書の翻訳ですが、中国人市民への周知を図っていきたくと考えています。

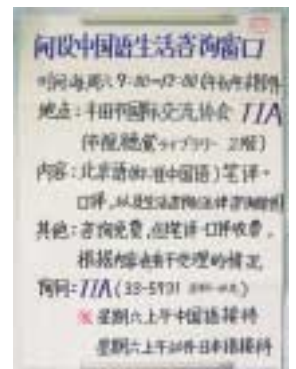
課題も山積

中国語相談のみならず、ポルトガル語やスペイン語を母語とする南米出身者への相談業務も続行中ですが、相談員の確保は至難の業。書類の翻訳や生活相談の通訳など、依然として休日相談のニーズは高いのが現状です。ただし、人材確保が思うように進んでいません。只今相談員募集中です。

訪れた人々が、少しでも明るい表情で帰ってくれることを願いつつ、今日も今日とて相談窓口は「開店」しています。

(構成 / 竹田敦子)

*豊田市に暮らす中国出身者は1,687人(8月1日付け豊田市市民課調べ)。



中国語相談の案内ポスター
(相談員さんの手作り)

「愛・地球博」豊田市フレンドシップコーナー(その6)



豊田市のフレンドシップ国のナショナルデーが、9月16日のパプアニューギニアを最後に、すべて終了しました。前日15日のメキシコのナショナルデーでは、松平中学校吹奏楽部の演奏と朝日丘中学校3年生の合唱によるメキシコと日本の国歌が、EXPOドームでの式典を盛り上げました。16日夕方には、名鉄トヨタホテルで「メキシコ音楽の夕べ」と題して、メキシコ音楽の講演と民族音楽の演奏が行われ、150名ものお客さんが会場を埋め尽くしました。(右写真)



最後に、アメリカを襲ったハリケーン「カトリーナ」被害への義援金に、多くの皆様より温かいお心をいただきまして、誠にありがとうございました。

(構成 / 塚本江美)

9月16日(金)メキシコナショナルデー関連事業
「メキシコ音楽の夕べ」

☆ TIAとTIAボランティアの活動報告 ☆

7月

- 1日 ウェイン州立大学学生受入れ TIA
[ミシガン州テトロイトから3名来豊(7日まで)、市表敬訪問(4日)3人]
- 3日 05年度第2回ボランティアグループ代表者会議 TIA
[万博関連の取組みについての説明。グループ近況報告 15人]
- 4日 豊田市多文化共生推進協議会兼日系人就業支援連絡協議会
コミュニティ部会 TIA
[各関係機関、課より取組みについての情報共有 事務局2人]
- 5日 豊田市多文化共生推進協議会兼日系人就業支援連絡協議会
保険・労働部会 TIA
[各関係機関、団体の取組みについての情報共有 事務局2人]
- 6日 外国人児童生徒指導者研修会 TIA
[豊橋市教委の職員を講師に迎えた第2回目 事務局1人]
- 7日 International Educators to Japan(IEJ)受入れ TIA
[米国・英国の公立中学校などの教師、配偶者の受入れ 19人]
- 8日 豊田市立旭中学校生徒受入れ TIA
[総合的な学習の時間の一環として3年生生徒受入 2人]
- 9日 アップウイズピープル実行委員会
[地域活動先の検討、スタジアム、JAホール等の会場確保等について協議 12人 池7/23、8/21、9/4に開催]
- 13日 日本語サロンバスハイク 日本語サロン
[鞍ヶ池公園で野外活動等 59人]
- 14日 第3回万博パビリオンスタッフ英語バスツアー E-IF F
[豊田市美術館を案内 8人]
- 27日 シカゴ青少年少女合唱団受入れ TIA
[ホームステイ19家族を募集。合唱団員とその保護者を受入れ 33人]
- 30日 おいでん祭り踊り連トヨタリアン参加 TIAボランティア等有志
[多国籍踊り連「トヨタリアン」が参加 100人]
- 31日 Alpha閉講式
[90人が修了証を手に 150人]
“Enjoy Toyota”ウォーキングツアー E-IF F
[足助(三州足助屋敷と古い町並み)を案内 3人]

8月

- 1日 外国人児童生徒指導者研修会
[豊田市内の外国人児童生徒指導者を講師に迎えた第3回目 事務局1人]
- 2日 中国語入門講座開講 TIA
[中国語の基礎と中国文化について学ぶ 19人]
- 3日 豊田市立旭中学校生徒受入れ
[総合的な学習の時間の一環として2年生生徒受入(日本語サロンボランティア体験等)1人]

9月

- 6日 国際理解教育セミナー 基礎編「人の五感～自尊感情を育む」 TIA
[国際理解教育と英語学習のリンクを講義。後半はワークショップ 14人]
“Enjoy Toyota”ウォーキングツアー E-IF F
[足助(三州足助屋敷と古い町並み)を案内 7人]
- 7日 国際理解教育セミナー 応用編「異文化理解の進め方・平和への道しるべ」 TIA
[模擬授業と授業プランを作成し実践に備える 12人]
保見夏祭り
[地域主催の夏祭りへ参加 事務局3人]
- 25日 第4回万博パビリオンスタッフ英語バスツアー E-IF F
[トヨタ自動車を案内 24人]
- 27日 “Enjoy Toyota”ウォーキングツアー E-IF F
[拳母神社と豊田市駅周辺の買物案内 3人]
- 2日 愛・地球博フレンドシップ事業推進委員会 TIA
[メキシコナショナルデー、メキシコ音楽の夕べについての協議 23人]
- 10日 日本語講座前期閉講式 TIA
[25人が修了証、18人が努力賞を手に 50人]
アップウイズピープル受入れ説明会 TIA
[滞在スケジュール、ホームステイについてのアドバイス、UWPについての説明。ホームステイ申込者 39人]
- 11日 Alpha日本語教室開講式 Alpha
[第39期が開講。134人が登録 160人]
- 12日 第5回万博パビリオンスタッフ英語バスツアー E-IF F
[トヨタ自動車を案内 25人]
- 14日 日本語サロン前期閉講式 日本語サロン
[35人が修了証を手に。式後はボラックで親睦をはかる 70人]
- 15日 万博フレンドシップメキシコナショナルデー TIA
[松平中学校、朝日丘中学校の生徒による両国家の演奏・合唱公式式典への参加 事務局7人]
- 16日 メキシコ音楽の夕べ
[メキシコ民族音楽グループの演奏とメキシコ音楽の講演 150人]
- 17日 “Enjoy Toyota”ウォーキングツアー E-IF F
[酒蔵『蒲野酒造』を案内 11人]
- 18日 ブラジル一日領事館 市民相談課・TIA
[産業文化センターにて領事館事業と市民相談窓口を開設 200人]
- 19日 アップウイズピープル来豊
[世界25か国、52人の学生・スタッフが来豊 事務局3人]
- 26日 外国人集住都市会議ブロック会議
[あいち国際プラザにて第2回の会議開催 事務局1人]

エスニック探検隊

韓国本物の味を求めて 「慶愛商店」

豊田市宮町5-59
☎:0565-31-8931
営業時間:10:00-18:00(水曜定休)



香りを伝えられないのが残念

=キムチサンド=

キムチをよく絞って千切りにし、マヨネーズと和える。パンにと切ったトマトときゅうりをはさむ。

=チャンジャ茶漬け=

チャンジャをごはんに載せ、だし汁をかける。最後にきざんだネギを載せる。

入るとみずみずしいキムチの香り漂う「慶愛商店」は、韓国のオモニ(お母さん)が経営する韓国食材店。愛する娘ふたりの名前にちなんで始めた店には、口コミでいろいろなお客さんが訪れる。十数種類のキムチやチャンジャ(韓国風鱈の塩辛)を始め、韓国料理の食材(唐辛子や韓国のり、乾物や麺類)など、豊富な品揃えが自慢。大根やきゅうり、また、するめを使った

キムチや、タコやイカを使ったチャンジャもあるが、一番人気はオモニ手作りの白菜キムチとチャンジャ。彼女の店には学校関係者も体験学習のためにキムチの作り方を教わりに来るほど。

キムチを使ったレシピもいくつか教えてくれた。キムチサンドとチャンジャ茶漬けは絶品。レシピ全てを載せることはできないが、「店に寄ってくればいつでも教えますよ」と。(構成/兵藤隆裕)



オモニとお孫さん



●●●●● TIAボランティアグループによる情報誌出版のお知らせ ●●●●●

すでに手にされた方もいらっしゃると思いますが、この春、TIAボランティアグループの「E-IFF」、「日本語サロン」では、それぞれ“外国人にやさしい豊田のまちづくり”という視点から情報誌を発行しました。

両誌ともボランティアの皆さんが、今までの経験をもとに、自分たちでいろいろなところに足を運び情報を集め、原稿を執筆、翻訳、編集と長い時間をかけ手がけてきたものです。

『ENJOY TOYOTA』

日本語・英語対訳版 作成：E-IFF

E-IFFでは、豊田市に在住または旅行などで訪れる外国人の方々に、製造業が発達したまちながら、自然や歴史が身近に感じられる豊田市のよさを満喫してもらおうと、英語と日本語対訳でのガイドブックを「愛・地球博豊田地区推進協議会」の協賛を得て改訂版として出版しました。

豊田市のさまざまな観光スポットや伝統的なお祭りなどの情報も網羅したこのガイドブックは、出版と同時にいろいろなところから「ぜひ、いただきたい」との声がかかりました。

携帯に便利で、情報量も多く頼りになると評判は上々。

「ENJOY TOYOTA」はTIAで配布しています。



『のびのび子育て in 豊田 多言語子育て情報誌』

日本語・ポルトガル語・中国語・韓国語・英語版
作成：日本語サロン

日本語サロンには日本で出産・子育てを経験する外国人のお母さんたちが数多く学んでおり、日本語を教えるボランティアの皆さんへいろいろな相談が持ちかけられることも珍しくありません。

このような背景から、日本財団の助成を得て、学習者・託児ボランティア・日本語ボランティアが協力し、日本で安心して出産・子育てができるようにとの願いをこめて、多言語で情報誌を出版しました。

情報誌は数に限りがあるため、情報を必要とされている人に優先的にお渡ししています。希望される方はTIAまでお問合せ下さい。



||||| 編集後記 |||||

約半年に渡る愛・地球博が大盛況の内に終わりました。

TIAの関連事業にご協力いただいたすべての皆さまにお礼を申し上げます。

得られた多くの出会いや経験を、今後の豊田市のまちづくりへ生かしていけるよう新たな気持ちで業務に取り組んでいきます。(白)



2005年10月1日発行(3,000部季刊)
編集・発行 財団法人豊田市国際交流協会(TIA)
〒471-0023 豊田市拳母町3-59
TEL(0565)33-5931 FAX(0565)33-5950
E-mail:tia@hm.aitai.ne.jp 月曜休
〔ホームページ〕http://www.tia.toyota.aichi.jp/